

保険者機能強化推進交付金・  
介護保険保険者努力支援交付金  
(県分および市町分)の  
状況について

三重県医療保健部  
長寿介護課

# 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金

**令和3年度予算案（令和2年度予算額）：400億円(400億円)**

400億円の内訳  
 ・保険者機能強化推進交付金：200億円  
 ・介護保険保険者努力支援交付金：200億円(社会保障の充実分)

## 趣旨

平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化

この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の様々な取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、市町村や都道府県の高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金を創設

令和2年度においては、公的保険制度における介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金(社会保障の充実分)を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けを強化

## 概要

各市町村が行う自立支援・重度化防止の取組及び都道府県が行う市町村に対する取組の支援に対し、それぞれ評価指標の達成状況(評価指標の総合得点)に応じて、交付金を交付する。

【主な指標】

PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化  
 ケアマネジメントの質の向上  
 多職種連携による地域ケア会議の活性化

介護予防の推進  
 介護給付適正化事業の推進  
 要介護状態の維持・改善の度合い

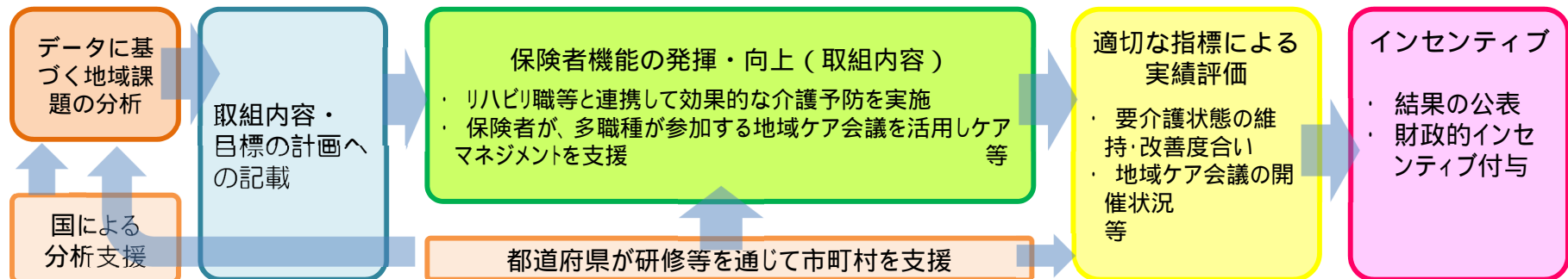
### <市町村分>

- 配分** 介護保険保険者努力支援交付金200億円のうち190億円程度  
 保険者機能強化推進交付金200億円のうち190億円程度
- 交付対象** 市町村(特別区、広域連合及び一部事務組合を含む。)
- 活用方法** 国、都道府県、市町村及び第2号保険料の法定負担割合に加えて、介護保険特別会計に充当  
 なお、交付金は、高齢者の市町村の自立支援・重度化防止等に向けた取組を支援し、一層推進することを趣旨としていることも踏まえ、各保険者は、交付金を活用し、地域支援事業、市町村特別給付、保健福祉事業を充実し、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要な取組を進めていくことが重要。

### <都道府県分>

- 配分** 介護保険保険者努力支援交付金200億円のうち10億円程度  
 保険者機能強化推進交付金200億円のうち10億円程度
- 交付対象** 都道府県
- 活用方法** 高齢者の自立支援・重度化防止等に向けて市町村を支援する各種事業(市町村に対する研修事業や、リハビリ専門職等の派遣事業等)の事業費に充当。

### <参考>平成29年介護保険法改正による保険者機能の強化



# 令和4年度 保険者機能強化推進交付金等の評価指標等の見直し（概要）

- 学識経験者、市町村及び都道府県の職員等から構成される検証委員会を設置し、令和4年度に向けた評価指標の見直し等を以下の視点で検証
  - 市町村等の様々な取組達成状況を評価できる指標となっているか
  - 評価指標による自己評価や財政的インセンティブが自治体で効果的に活用され、PDCA サイクルによる改善が期待できるか

## 達成状況を把握するための評価指標の設定

**検証結果** 項目の変更、曖昧な表現等で、経年的な達成状況の把握が困難

- ・ 評価目的等を精査したうえで、曖昧な表現等を改め文言整理を行う
- ・ 政策的な観点を含めて評価指標を吟味し、取組過程の進捗や取組の深度、幅を測れるように階層化を図る
- ・ 取組状況の適切な評価、更なる取組の推進に向けた配点の検討
- ・ 第8期介護保険事業計画の基本指針との関係性を明確化

## 地域の実情に対する配慮

**検証結果** 評価結果には人口規模による差があり、小規模市町村で顕著

- ・ 評価目的に沿って、保険者が自地域に必要な取組を行っている場合に評価できるようする等、一定の配慮を行う

## 自己評価の実効性・該当性の担保

**検証結果** 自己評価者によって判断基準に差がみられ、第三者が客観性を担保する体制構築も実態を踏まえれば困難

- ・ 評価方法の平準化に向けたマニュアル策定等

## 【保険者機能を評価する意義】

- ◆ 各自治体は、自らの資源の多寡やその有用性を分析し、自分たちの地域に即した地域包括ケアシステムを独自に検討し、構築することが必要
- ◆ 市町村は限られた財源や人的・物的資源の中で、優先順位をもって取組を推進していく、地域マネジメント能力が求められる
- ◆ 自立支援・重度化防止等の取組など、地域包括ケアシステム構築に向けて適切な介護サービスが提供できているか、地域差縮減の観点による評価も含めて、地域マネジメントによる地域包括ケアシステムの深化が着実に進むよう、保険者として果たすべき機能を評価する仕組みが重要

## 市町村支援の進捗把握と、市町村評価との連動による質の向上

**検証結果** 現行指標は、市町村支援の成果を測るには不十分

- ・ 市町村支援の実効性を高めるために、都道府県の自己評価を通じて、市町村の取組結果が向上するような仕組みを検討
- ・ 都道府県と市町村がともにより良い方向に進めていくための目標設定と共有が重要。双方の評価指標との連動性を持たせるなどの検討

## 保険者機能におけるアウトカム指標の設定

**検証結果** 現状ではアウトカム項目との相関はみられない  
(未整理の現行指標、データ取得の限界等が検証精度に影響)

- ・ アウトカムの設定及び必要なデータ収集を行い、アウトカムに直結する指標設定が必要
- ・ まずは、評価指標の精緻化を図る
- ・ 両交付金それぞれの目標を整理し、その目標に資するプロセスやストラクチャーを明らかにし、評価指標に反映することが必要

## 交付金の活用方策

**検証結果** 新規・拡充事業への交付金活用の低さは、交付金の活用事例の横展開が十分でないことが一因

- ・ 一般公表等で活用事例を広く展開

# 評価指標等の見直しの具体例（達成状況を把握するための評価指標の設定）

## 達成状況を把握するための評価指標の設定

**検証結果** 項目の変更、曖昧な表現等で、経年的な達成状況の把握が困難

文言整理と階層化を図る

- 評価目的・意義を精査したうえで、曖昧な表現等について文言整理
- 取組過程の進捗や取組の深度・幅を測れるように階層化を図った（原則、市町村は4階層化、都道府県は5階層化）

階層化による回答率イメージ

選択肢	回答率			
選択肢1	■	■	■	■
選択肢2	■	■	■	■
選択肢3	■	■	■	■
選択肢4	■	■	■	■

取組が進んでいる場合は点数が高く、そうでない場合は点数が低いという結果に結びつきやすい

- 取組状況の適切な評価、更なる取組の推進に向けて、実施率が極端に高い/低い結果とならないように、見直しを図るとともに、配点方法を検討

事業計画期間（3年間）は、極力、同一指標とする

- 基本指針との関係性を明確化

修正イメージ

	令和3年度指標	配点	—
—	自立支援、重度化防止等に資する施策についての目標及び目標を実現するための重点施策について、実績を把握して進捗管理の上、目標が未達成であった場合の具体的な改善策や目標の見直し等の取組を実施しているか。	40点	—
—	当該地域の介護保険事業の特徴を他の地域と比較して分析の上、介護給付の適正化の方策を策定し、実施しているか。  ア 方策を策定していない。 イ 方策を策定し実施している	ア マイ 5点 イ 40点  いずれかを選択	—

↓ 文言整理・階層化

基本指針	令和4年度指標	配点	評価目的・内容
基本 二4 (一)	自立支援、重度化防止等に資する施策について、目標が未達成であった場合に具体的な改善策や目標の見直し等の取組を実施しているか。  <u>ア 年に1回以上、実績を踏まえた進捗管理を行っている</u> <u>イ 年に1回以上、評価を行っている</u> <u>ウ 改善・見直し等の取組を実施している</u> <u>エ 進捗管理の結果をホームページ等で公開している</u>	ア～エ各5点 複数選択可（最大20点）  【回答条件】ア イ ウ エの順 に選択可	過程（PDCAサイクル）を評価（Doは別項目） ・自立支援、重度化防止等の目標及び施策の進捗管理 ・目標未達成時の改善プロセスを有している
基本 二4 (一)	当該地域の介護保険事業の特徴を他の地域と比較して分析の上、介護給付の適正化の方策を策定し、実施しているか。  <u>ア 当該地域の介護保険事業の特徴を他の地域と比較・分析し、方策を策定している</u> <u>イ 策定した方策に沿って実施している</u> <u>ウ 方策の改善・見直し等を行うプロセスがある</u> <u>エ 方策の改善・見直し等の取組結果を公表する機会がある</u>	ア～エ各5点 複数選択可（最大20点）  【回答条件】 ア イ ウ エ の順に選択可	過程（PDCAサイクル）を評価 ・介護給付の適正化の方策の策定・実施 ・改善・見直しとその結果の公表（HP等での公開を想定）

# 評価指標等の見直しの具体例（地域の実情に対する配慮など）

## 地域の実情に対する配慮

**検証結果** 評価結果には人口規模による差があり、小規模市町村で顕著

評価目的に沿って地域に必要な取組を行っている場合、  
評価されるような指標内容へと一定見直し

保険者規模別の評価結果を公表

修正イメージ

	令和3年度指標	配点	—
—	介護に関する入門的研修を実施しているか。	10点	—
—	ボランティアポイントの取組を実施しているか。	10点	—
—	介護施設と就労希望者とのマッチングに取り組んでいるか。	10点	—
—	介護助手等の元気高齢者の就労的活動の促進に取り組んでいるか。	10点	—

取組メニューの多さを評価するのではなく、「高齢者就労・活躍促進」に向けた、PDCAサイクルがまわせているかを評価

基本指針	令和4年度指標	配点	評価目的・内容
任意 三 四	<p>多様な人材・介護助手等の元気高齢者の活躍に向けた取組を実施しているか。</p> <p><b>A</b> 現状分析・課題整理をしている  <b>I</b> 関係団体の意見を聞いている  <b>U</b> 多様な人材・介護助手等の元気高齢者の活躍に向けた取組を実施している  <b>E</b> 改善・見直し等の取組の実施</p>	<p>ア～エ各5点 複数選択可（最大20点）</p> <p>【回答条件】ア イ ウ エの順に選択可</p>	<p>過程（PDCAサイクル）を評価</p> <p>・高齢者就労・活躍促進に向けた課程</p>

## 自己評価の実効性・該当性の担保

**検証結果** 自己評価者によって判断基準に差がみられ、第三者が客観性を担保する体制構築も実態を踏まえれば困難

自己評価のばらつきをおさえるために、評価目的やQ&A集を整理

評価方法の平準化に向けて、都道府県による取組を国において収集し、情報提供を行う（別の老健事業で予定）

## 交付金の活用方策

**検証結果** 新規・拡充事業への交付金活用の低さは、交付金の活用事例の横展開が十分でないことが一因

活用事例を収集し、HPで一般公表

厚労省HP [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_17527.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17527.html)

### 保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の集計結果について

#### 1. 閲覧・活用に当たっての留意点

保険者機能強化推進交付金等の集計結果については、事業者や住民を含めた関係者の参考になるよう、更なる「見える化」を推進するため、当ページへの掲載を開始いたしました。  
なお、集計結果（市町村別）の閲覧・活用に当たっては、以下の点についてご留意ください。

- ・市町村ごとの人口規模、地理的条件、地域資源、職員体制、取組の優先度など取組の前提条件にかかわらず、全国一律の評価指標を用いていること
- ・評価指標に掲げている取組以外にも、市町村独自に地域の実情を踏まえながら工夫した取組を行っている場合があること
- ・評価指標の中には、その該当性の判断を市町村ごとの自己評価によって行われているものもあること

#### 2. 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の集計結果（都道府県分）

平成30年度～令和3年度分

- [令和3年度都道府県保険者機能強化推進交付金等の集計結果 \[pptx: 372KB\]](#)
- [令和2年度都道府県保険者機能強化推進交付金等の集計結果 \[pptx: 370KB\]](#)
- [令和元年度都道府県保険者機能強化推進交付金の集計結果 \[pptx: 3,857KB\]](#)
- [平成30年度都道府県保険者機能強化推進交付金の集計結果 \[pptx: 3,007KB\]](#)

# 評価指標等の見直しの具体例（市町村の達成把握と、市町村評価との連動）

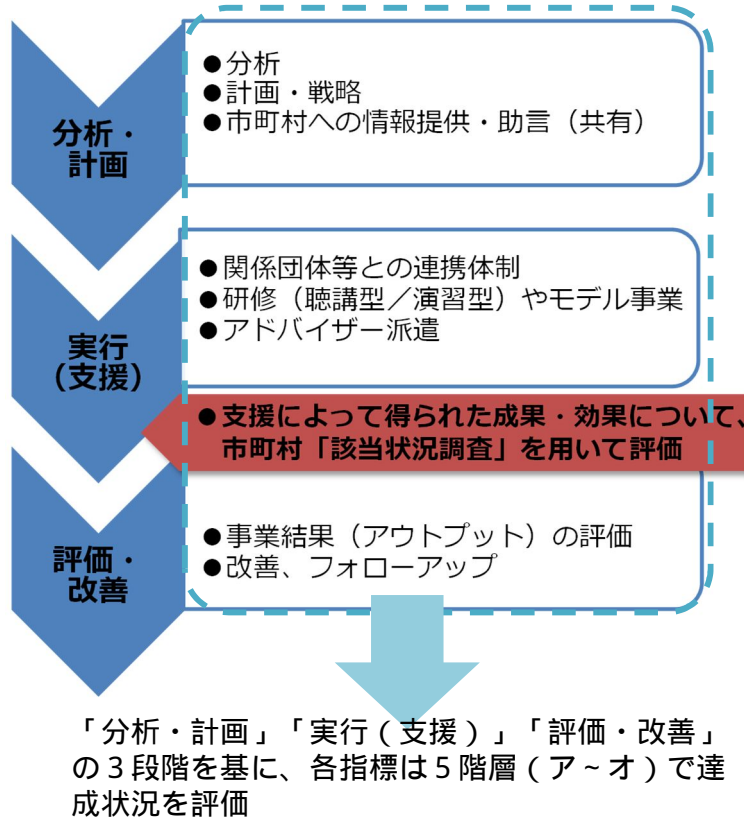
## 市町村支援の進捗把握と、市町村評価との連動による質の向上

**検証結果** 現行指標は、市町村支援の成果を測るには不十分

市町村支援の進捗を把握するため、都道府県指標を「分析・計画」「実行（支援）」「評価・改善」の3段階で再整理

都道府県と市町村がともにより良い方向に進むための「目標設定と共有」が重要との前提にたち、一部指標において双方の評価指標との連動性を持たせた

市町村支援の共通的な手順（3段階）



### 修正イメージ

令和3年度指標	
介護給付の適正化に関し、市町村に対する必要な支援を行っているか。	
ア	「医療情報との突合」「縦覧点検」の実施を支援している（国保連への委託に係る支援を含む）
イ	管内市町村の「医療情報との突合」「縦覧点検」の達成状況はどのようになっているか
ウ	国保連の適正化システムの操作研修や実地における支援を実施している
エ	ケアプラン点検に関する研修や実地における支援を実施している
オ	保険者の効果的な取組事例を紹介する説明会等を実施している
カ	介護給付適正化ブロック研修会について開催又は参加している（a開催、b参加）
キ	管内市町村の評価指標（1）の得点の達成状況はどのようになっているか
「分析・計画」「実行」「評価・改善」の段階を整理	

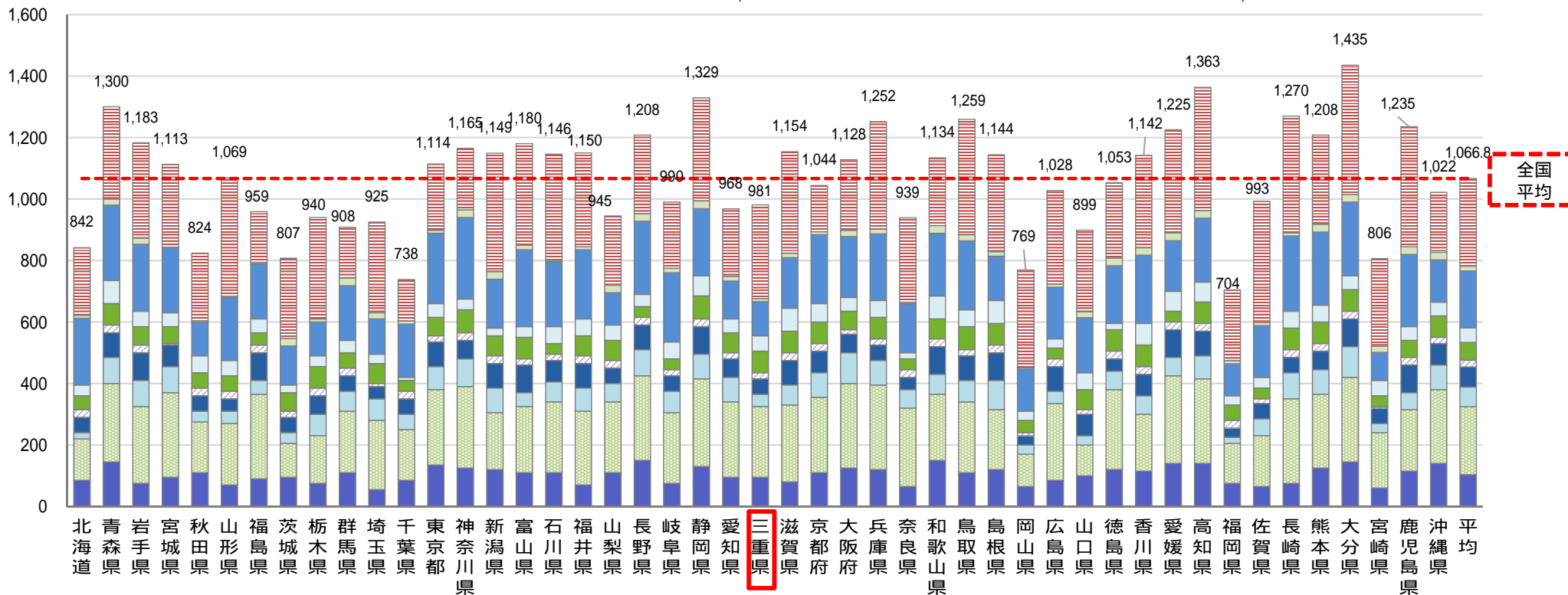


令和4年度指標	
介護給付の適正化に関し、市町村に対する必要な支援を行っているか。	
<b>分析・計画:分析</b> <b>ア</b> <u>各市町村の実施内容、管内の利用者やサービスの特徴等の地域分析を実施している</u>	
<b>分析・計画:計画・戦略</b> <b>イ</b> <u>地域分析に基づき、市町村別に目標と取組内容の設定を行っている</u>	
<b>実行:市町村への支援</b> <b>ウ</b> <u>イに基づき、市町村に対して必要な支援を実施している</u>	
<b>評価・改善:市町村結果による評価(市町村評価から算出)</b> <b>エ</b> 管内市町村の「医療情報との突合」、「縦覧点検」、「ケアプラン点検」の達成状況	
<b>評価・改善:フォローアップ</b> <b>オ</b> <u>評価結果を基に、市町村に対して定期的な(1回/年程度)フォローアップを実施している</u>	

# 県の得点状況

# 令和4年度都道府県分 保険者機能強化推進交付金に係る評価結果 < 推進 + 支援 >

全国集計結果 都道府県別得点(満点1,645点、平均点1066.8点、得点率64.9%)

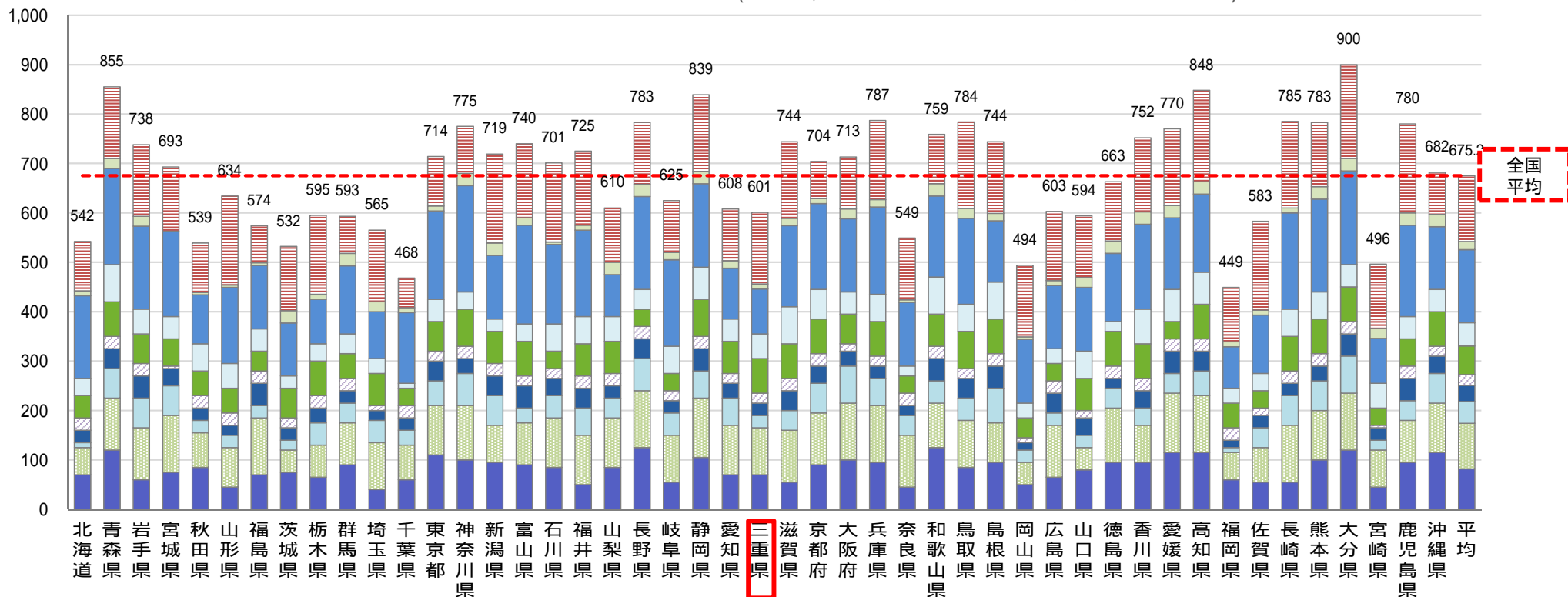


- 管内の市町村における評価指標の達成状況による評価(540点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (8)その他(25点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (7)介護人材確保・生産性向上(280点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (6)介護給付適正化(75点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (5)認知症総合支援(75点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (4)在宅医療・介護連携(25点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (3)リハ職活用(90点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (2)生活支援体制整備等(100点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (1)地域ケア、介護予防・日常生活支援総合事業(285点)
- 管内の市町村の介護保険事業に係るデータ分析等を踏まえた地域課題・地域差の把握と支援計画(150点)



# 令和4年度都道府県分 保険者機能強化推進交付金に係る評価結果 < 推進分 >

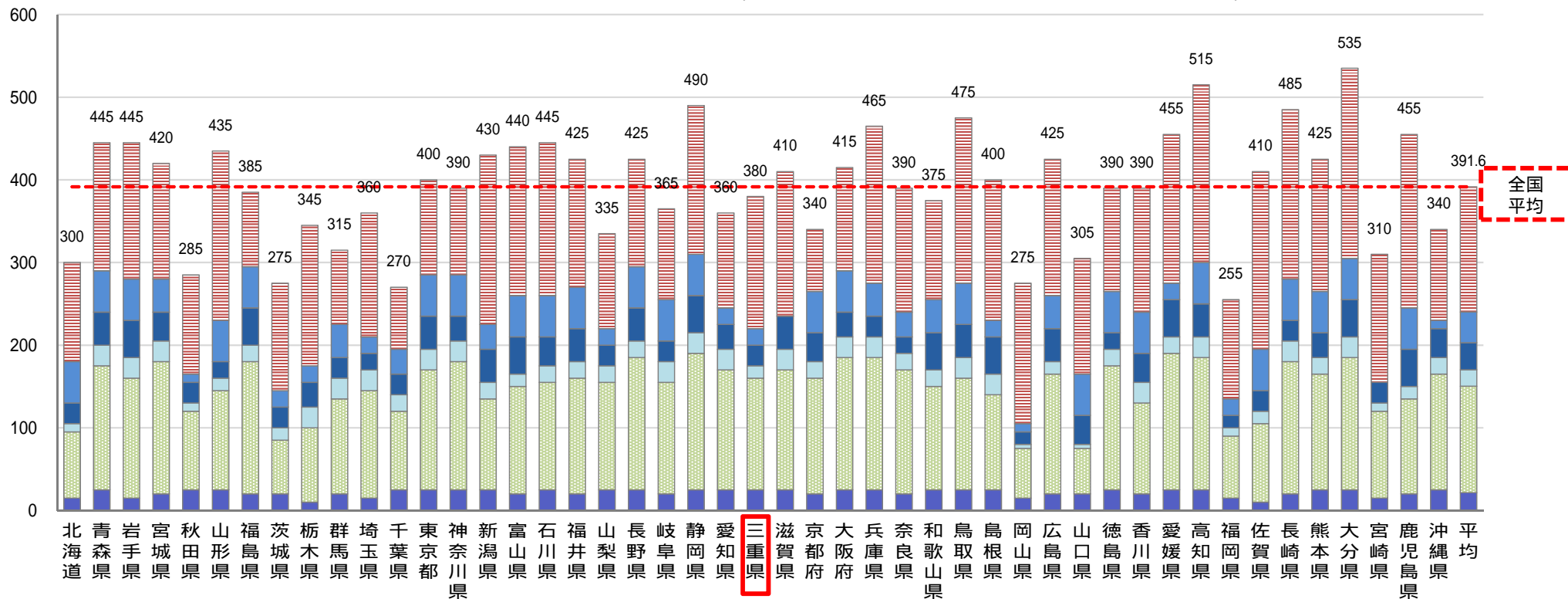
全国集計結果 都道府県別得点(満点1,045点、平均点675.2点、得点率64.6%)



- 管内の市町村における評価指標の達成状況による評価(250点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (8)その他(25点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (7)介護人材確保・生産性向上(230点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (6)介護給付適正化(75点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (5)認知症総合支援(75点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (4)在宅医療・介護連携(25点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (3)リハ職活用(45点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (2)生活支援体制整備等(75点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (1)地域ケア、介護予防・日常生活支援総合事業(120点)
- 管内の市町村の介護保険事業に係るデータ分析等を踏まえた地域課題・地域差の把握と支援計画(125点)

# 2022年度(都道府県分) 保険者機能強化推進交付金に係る評価結果 < 支援分 >

全国集計結果 都道府県別得点(満点600点、平均点391.6点、得点率65.3%)



- 管内の市町村における評価指標の達成状況による評価(290点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (7)介護給付適正化(50点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (3)リハ職活用(45点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (2)生活支援体制整備等(25点)
- 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容 (1)地域ケア、介護予防・日常生活支援総合事業(165点)
- 管内の市町村の介護保険事業に係るデータ分析等を踏まえた地域課題・地域差の把握と支援計画(25点)

# 令和3, 4年度評価指標における得点状況の変化について(都道府県分)

## (1) 推進 + 支援

												合計・平均	
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)		
		課題把握支援計画	地域分析	地域ケア介護予防	生活支援体制整備	リハ職活用	医療介護連携	認知症総合支援	介護給付適正化	介護人材確保	その他支援	市町村達成状況	
令和3年度	配点	400	50	520	170	260	150	85	90	470	60	680	2,935
	配点割合	14%	2%	18%	6%	9%	5%	3%	3%	16%	2%	23%	-
	得点	314	40	416	153	210	130	66	60	300	46	324	2,059
	得点割合	15%	2%	20%	7%	10%	6%	3%	3%	15%	2%	16%	-
	得点率	79%	80%	80%	90%	81%	87%	78%	67%	64%	77%	48%	70%
令和4年度	配点	150	285	100	90	25	75	75	280	25	540	1,645	
	配点割合	9%	17%	6%	5%	2%	5%	5%	17%	2%	33%	-	
	得点	103	221	64	65	22	58	47	185	16	285	1,067	
	得点割合	10%	21%	6%	6%	2%	5%	4%	17%	2%	27%	-	
	得点率	69%	78%	64%	73%	87%	77%	63%	66%	66%	53%	65%	

# 令和3, 4年度評価指標における得点状況の変化について(都道府県分)

## 評価指標別 得点状況

### (1) 推進 + 支援

											合計・平均		
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)			
		課題把握支援計画	地域ケア介護予防	生活支援体制整備	リハ職活用	医療介護連携	認知症総合支援	介護給付適正化	介護人材確保・生産性向上	その他支援(虐待防止)	市町村達成状況		
令和4年度	配点	150	285	100	90	25	75	75	280	25	540	1,645	
	配点割合	9%	17%	6%	5%	2%	5%	5%	17%	2%	33%	-	
	全国	平均点	103	221	64	65	22	58	47	185	16	285	1,067
		得点割合	10%	21%	6%	6%	2%	5%	4%	17%	2%	27%	-
		得点率	69%	78%	64%	73%	87%	77%	63%	66%	66%	53%	65%
	三重県	得点	95	230	40	50	20	70	50	111	10	305	981
		得点割合	10%	23%	4%	5%	2%	7%	5%	11%	1%	31%	-
		得点率	63%	81%	40%	56%	80%	93%	67%	40%	40%	56%	60%

配点割合、平均点、得点割合、得点率は小数第一位で四捨五入

# 2020年度 保険者機能強化推進交付金等（都道府県）

## 評価指標別 得点状況（詳細）

県分析

	配点 推進+支援	全国平均点 推進+支援	三重県得点 推進+支援
管内の市町村の介護保険事業に係るデータ分析等を踏まえた地域課題・地域差の把握と支援計画	150	103.4	95
地域課題の解決や地域差（管内市町村間の年齢調整後一人当たり介護給付費の差。以下同じ）の改善に向けた市町村別の支援を実施しているか。	25	17.6	10
管内の保険者が行っている自立支援・重度化防止等に係る取組の実施状況及び課題を把握し、市町村支援を実施しているか。	50	43.2	50
保険者機能強化推進交付金の評価結果（都道府県分・市町村分）を用いた他の都道府県・市町村との比較・課題分析、支援を実施しているか。	25	15.0	15
介護医療院への移行に関して、保険者に対して情報提供等の意思決定支援を行っているか。	25	15.1	5
都道府県に届出される住宅型有料や登録されるサ高住について、保険者の介護保険事業計画の検討等に必要な支援を実施しているか。	25	12.6	15
自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業等に係る保険者支援の事業内容			
(2)生活支援体制整備等に係る支援	100	63.9	40
生活支援体制の整備に関し、市町村の進捗状況を把握し、広域的調整に関する支援を行っているか。	50	39.8	30
高齢者の住まいの確保・生活支援に関する市町村の取組に対する支援を実施しているか。	25	9.5	0
高齢者の移動支援に関する市町村の取組に対する支援を実施しているか。	25	14.7	10
(7)介護人材の確保・生産性向上に係る支援	280	185.3	111
2025年並びに第8期計画期間における介護人材の将来推計を行い、具体的な目標を掲げた上で、必要な施策を企画立案しているか。	25	19.4	10
介護人材の質の向上に関し、当該地域における課題を踏まえ、必要な事業を実施しているか。	25	13.2	5
介護人材の確保・定着に向けた事業を実施しているか。	50	36.6	20
介護サービスの質を向上しつつ介護ニーズの増加に対応するための生産性向上の取組支援を実施しているか。	35	13.2	0
外国人介護人材の受入れに関する事業を実施しているか。	25	17.9	10
介護施設や通いの場等において元気高齢者等の多様な者が活躍する仕組みを構築しているか。	75	55.8	30
衛生部局及び関係機関と連携し、管内の介護事業所に対し感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための支援を行っているか。	25	12.8	20
文書負担軽減に係る取組を実施しているか。	20	16.5	16

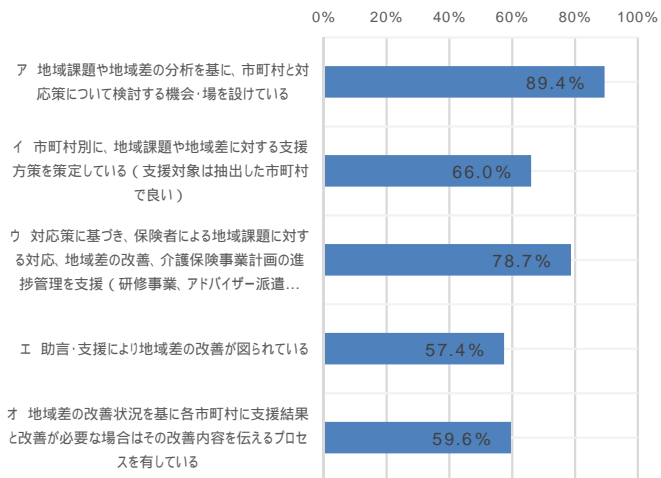
令和4年度都道府県指標 管内の市町村の介護保険事業に係るデータ分析等を踏まえた地域課題・地域差の把握と支援計画

については、各市町村の取組状況・課題の把握や研修やアドバイザー派遣等の実施はできているものの、支援を行った後の評価・改善に向けた取組において都道府県間の差が認められる。

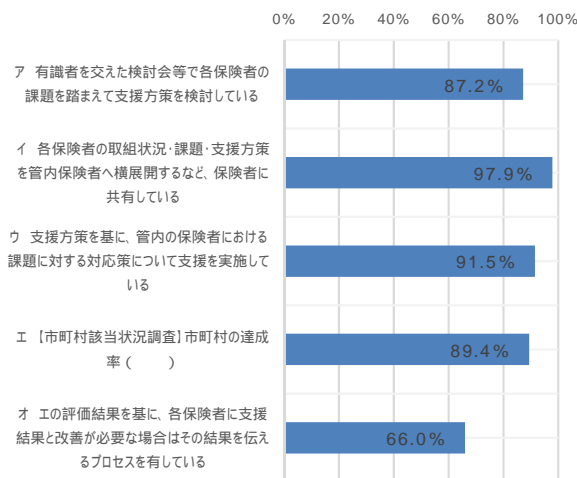
オについては、支援対象とした市町村うち、「都道府県が策定した支援方策の内容が示された」と回答した割合が約7割以上の場合に評価。

については、市町村への支援後のフォローアップに繋がられている都道府県の割合は10%台と低調。

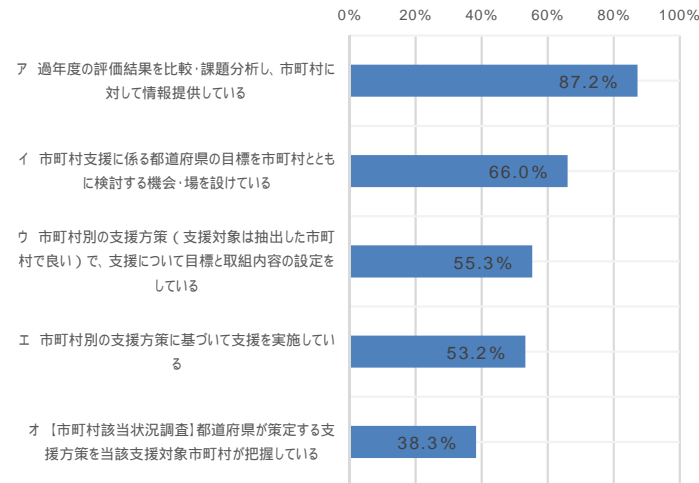
地域課題の解決や地域差(管内市町村間の年齢調整後一人当たり介護給付費の差。以下同じ)の改善に向けた市町村別の支援を実施しているか。



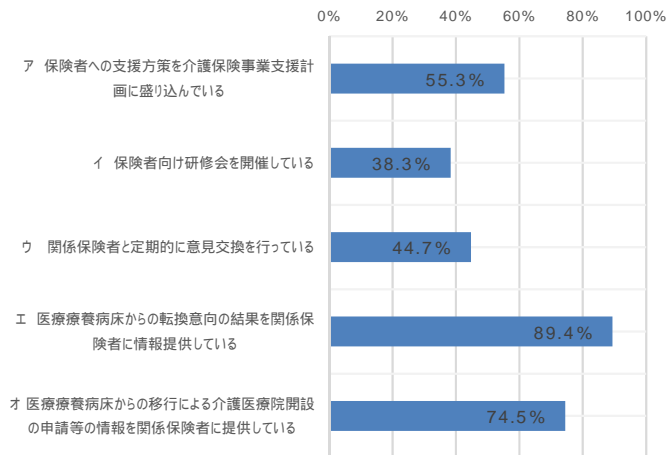
管内の保険者が行っている自立支援・重度化防止等に係る取組の実施状況及び課題を把握し、市町村支援を実施しているか。



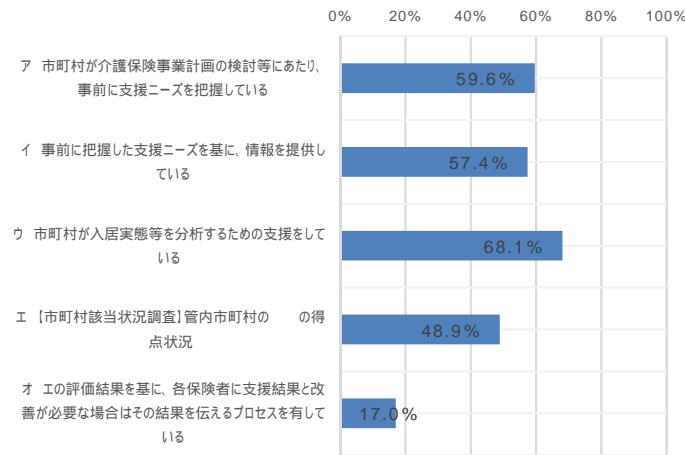
保険者機能強化推進交付金の評価結果(都道府県分・市町村分)を用いた他の都道府県・市町村との比較・課題分析、支援を実施しているか。



介護医療院への移行に関して、保険者に対して情報提供等の意思決定支援を行っているか。



都道府県に届出される住宅型有料や登録されるサ高住について、保険者の介護保険事業計画の検討等に必要な支援を実施しているか。



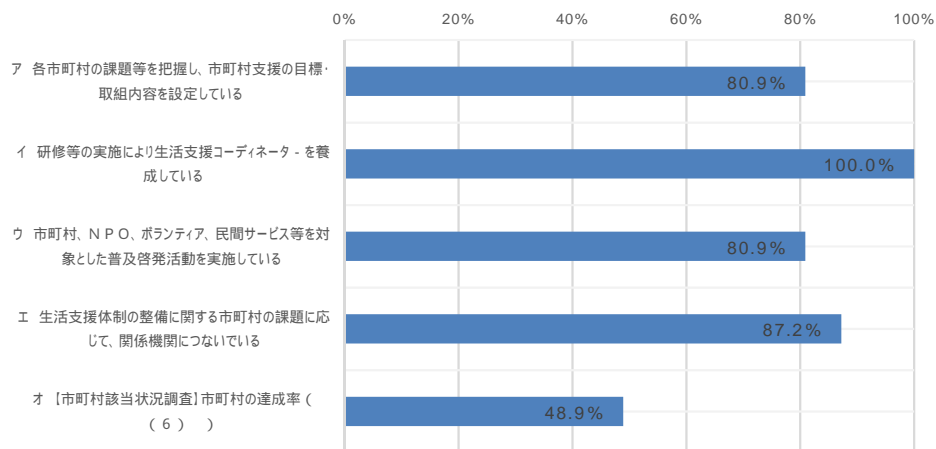
## 令和4年度都道府県指標 (2) 生活支援体制整備等に係る支援

は、全体的に実施率が80%超から100%で一定の取組は進んでいるものの、の市町村別支援の方策の策定やそれに基づく支援の実施は2~30%台と低調。

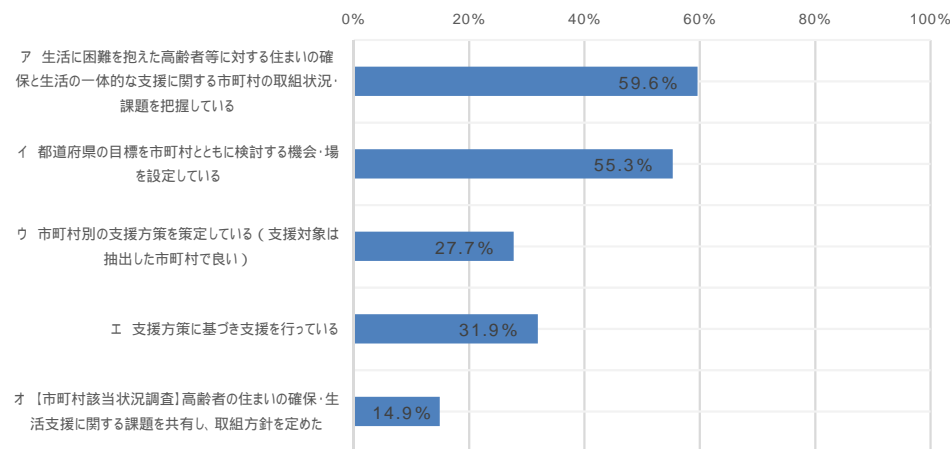
オについては、支援対象となっている市町村のうち、「都道府県の支援を受けて取組方針を定めた」と回答した割合が約3割若しくは「取組方針を検討している」と回答した割合を含めて約5割以上となった場合に評価。

は管内市町村の取組状況の把握、課題の検討はほぼ90%の都道府県で取り組んでいるものの、支援方策の策定~改善のプロセスでは都道府県間で差が認められる。

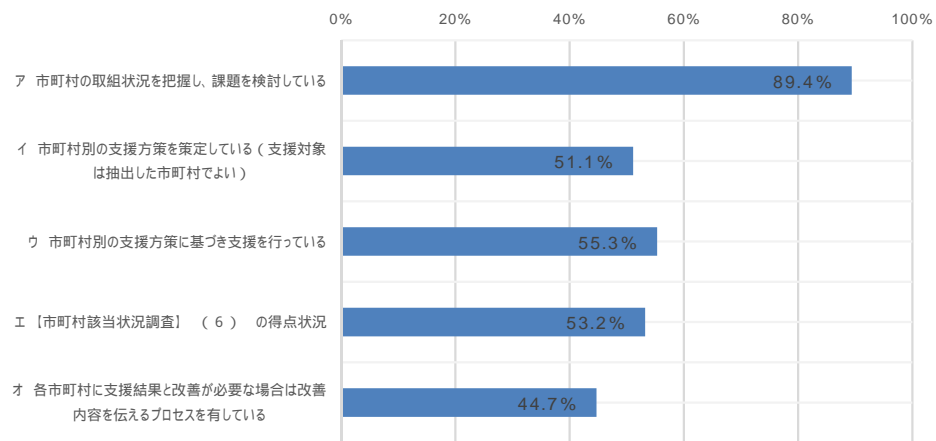
生活支援体制の整備に関し、市町村の進捗状況を把握し、広域的調整に関する支援を行っているか。



高齢者の住まいの確保・生活支援に関する市町村の取組に対する支援を実施しているか。



高齢者の移動支援に関する市町村の取組に対する支援を実施しているか。

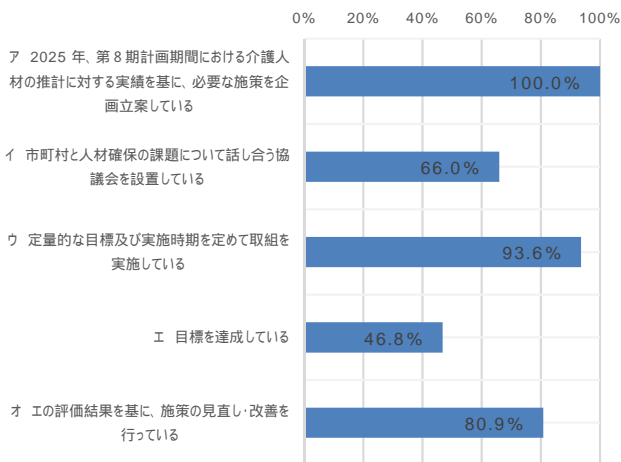


# 令和4年度都道府県指標 (7) 介護人材の確保・生産性向上に係る支援 (1/2)

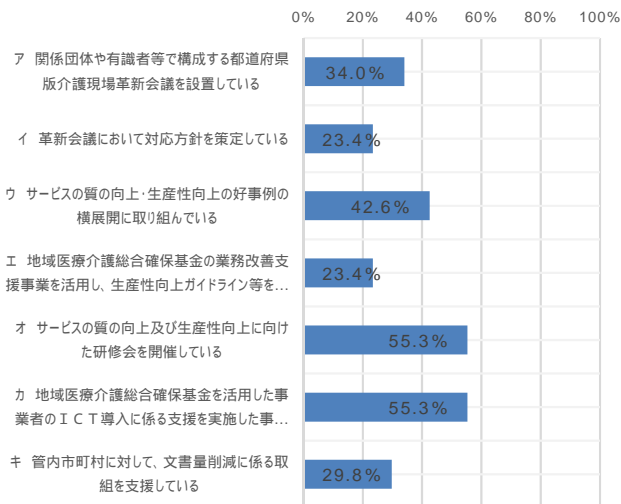
は全体的に取組めている(得点できている)都道府県の割合は多い。

は、実施率が20~50%台となっており都道府県間で取組の差が認められる。

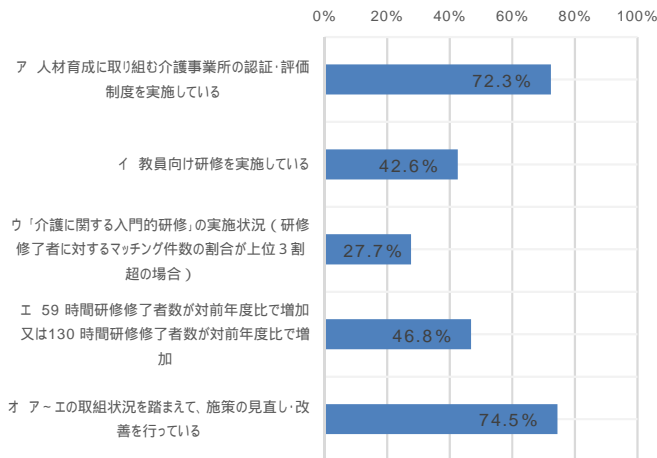
2025年並びに第8期計画期間における介護人材の将来推計を行い、具体的な目標を掲げた上で、必要な施策を企画立案しているか。



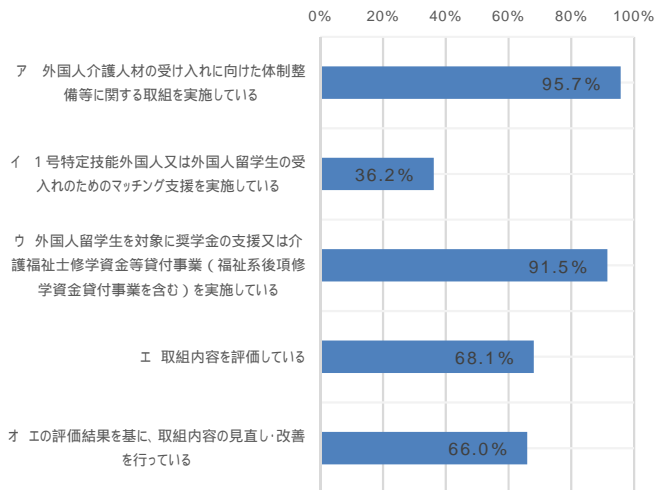
介護サービスの質を向上しつつ介護ニーズの増加に対応するための生産性向上の取組支援を実施しているか。



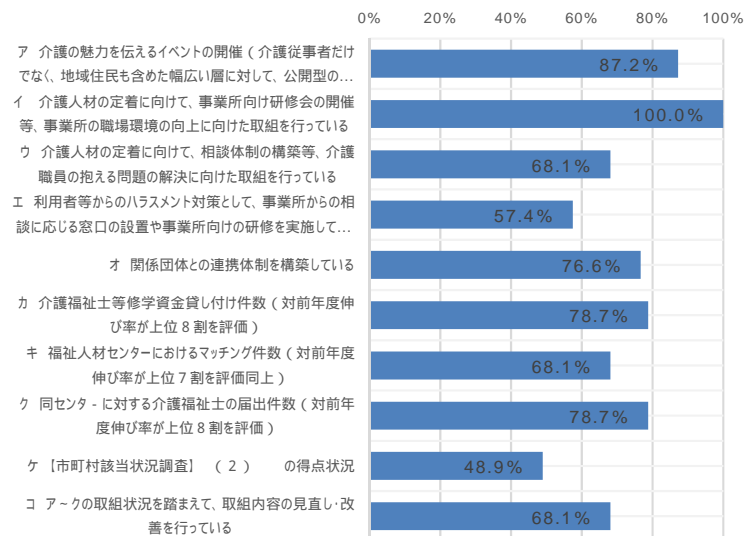
介護人材の質の向上に関し、当該地域における課題を踏まえ、必要な事業を実施しているか。



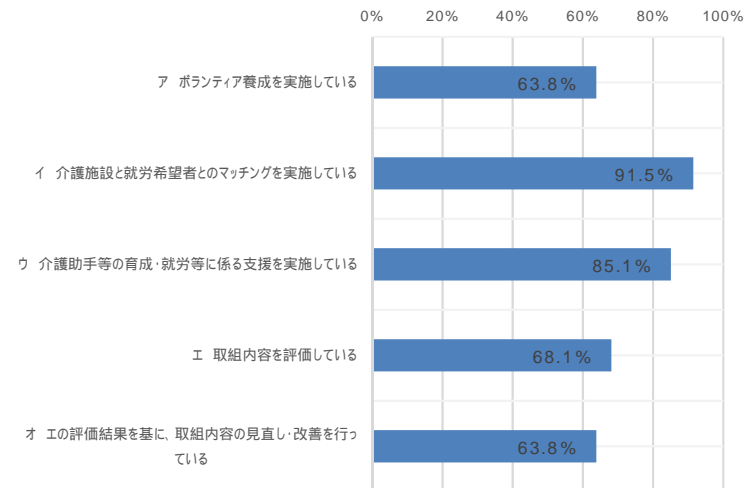
外国人介護人材の受入れに関する事業を実施しているか。



介護人材の確保・定着に向けた事業を実施しているか。



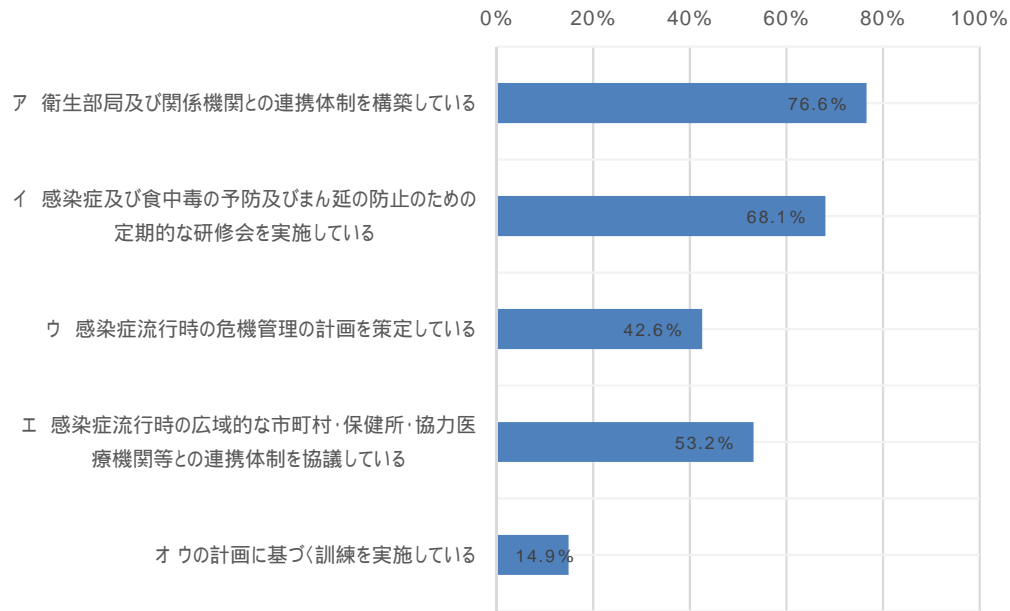
介護施設や通いの場等において元気高齢者等の多様な者が活躍する仕組みを構築しているか。



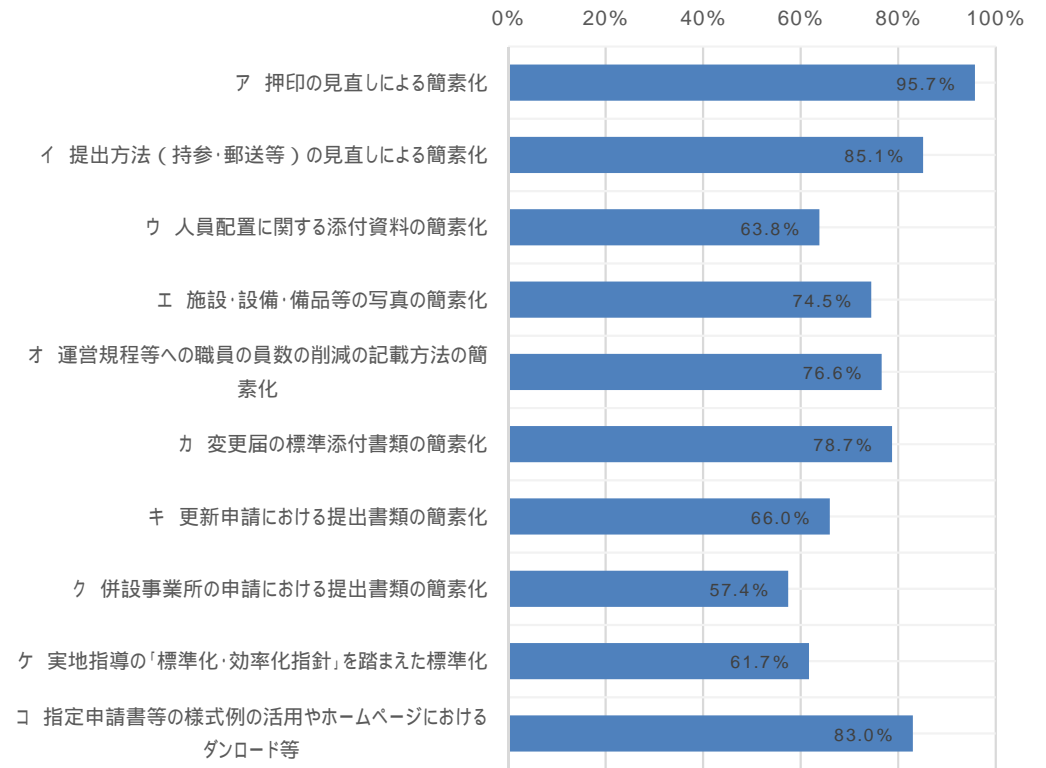


# 令和4年度都道府県指標 (7) 介護人材の確保・生産性向上に係る支援 (2 / 2)

2025年並びに第8期計画期間における介護人材の将来推計を行い、具体的な目標を掲げた上で、必要な施策を企画立案しているか。



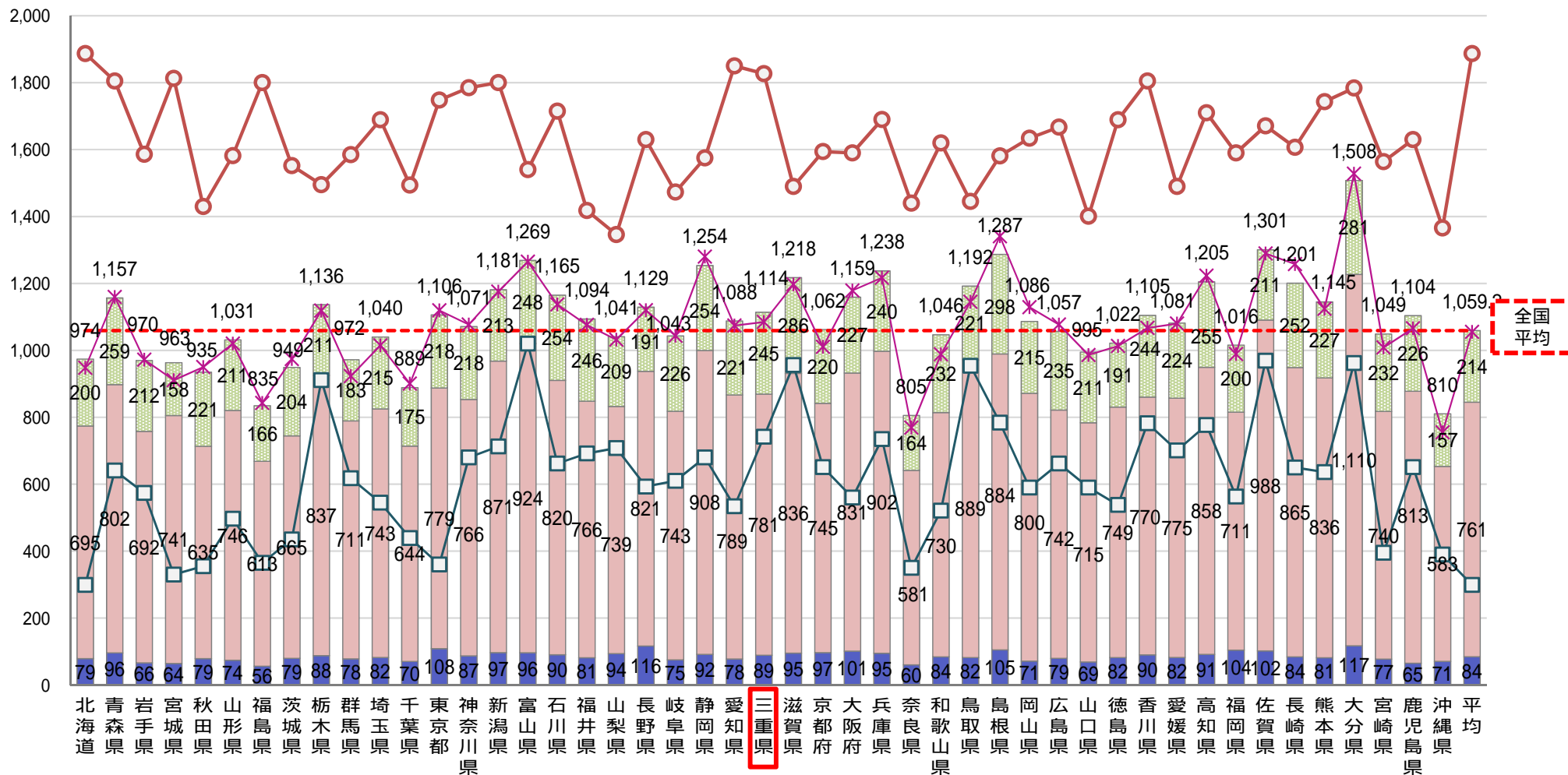
介護人材の質の向上に関し、当該地域における課題を踏まえ、必要な事業を実施しているか。



# 市町の得点状況

# 令和4年度市町村分 保険者機能強化推進交付金に係る評価結果 < 全体 >

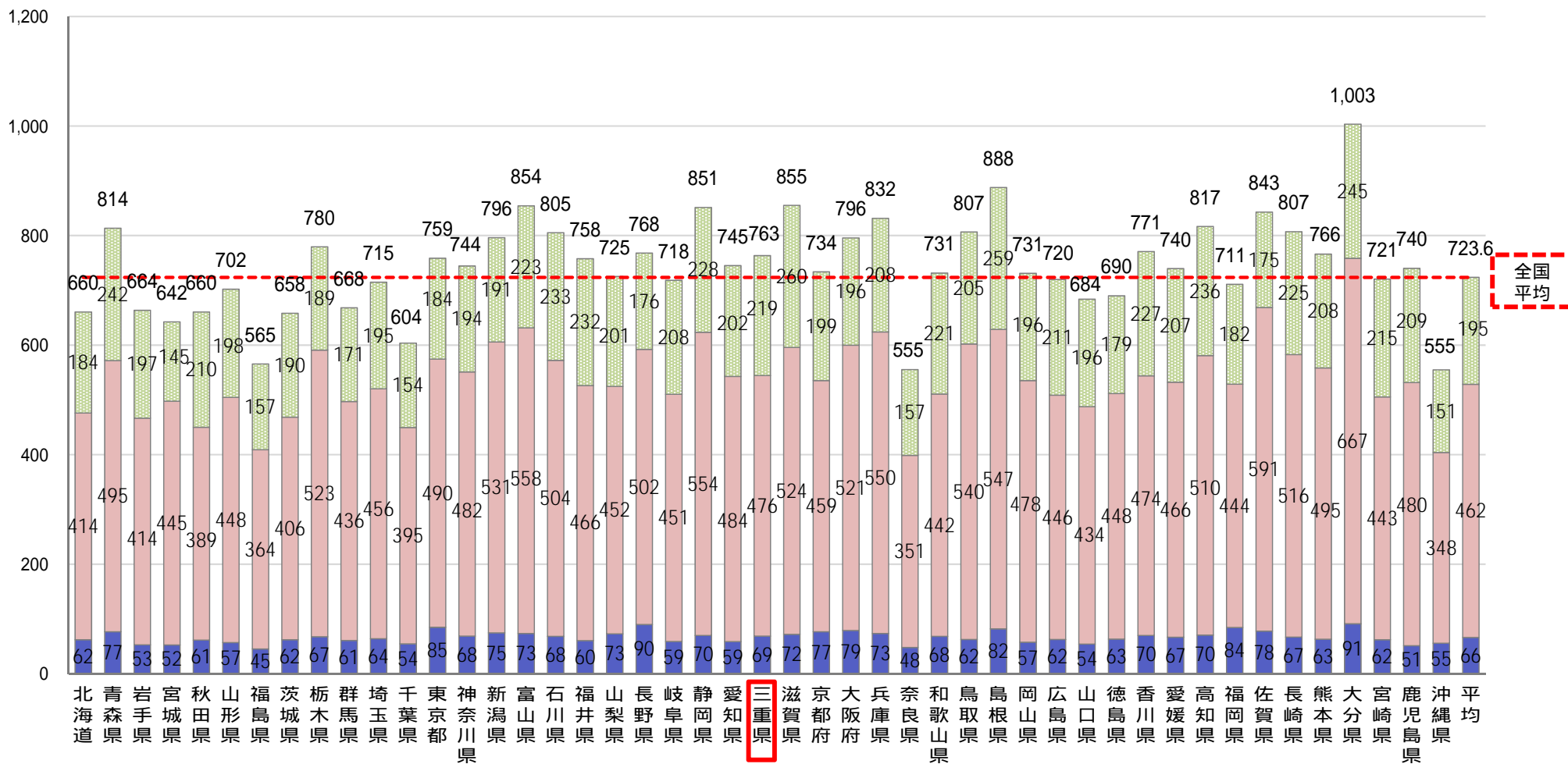
全国集計結果 都道府県別市町村得点(満点2,105点、平均点1,059.2点、得点率50.3%)



- 介護保険運営の安定化に資する施策の推進(420点)(平均214.1点)
- 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進(1535点)(平均760.6点)
- P D C A サイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築(150点)(平均84.5点)
- 最大値
- 最小値
- ✱ 中央値

# 令和4年度市町村分 保険者機能強化推進交付金に係る評価結果 < 推進分 >

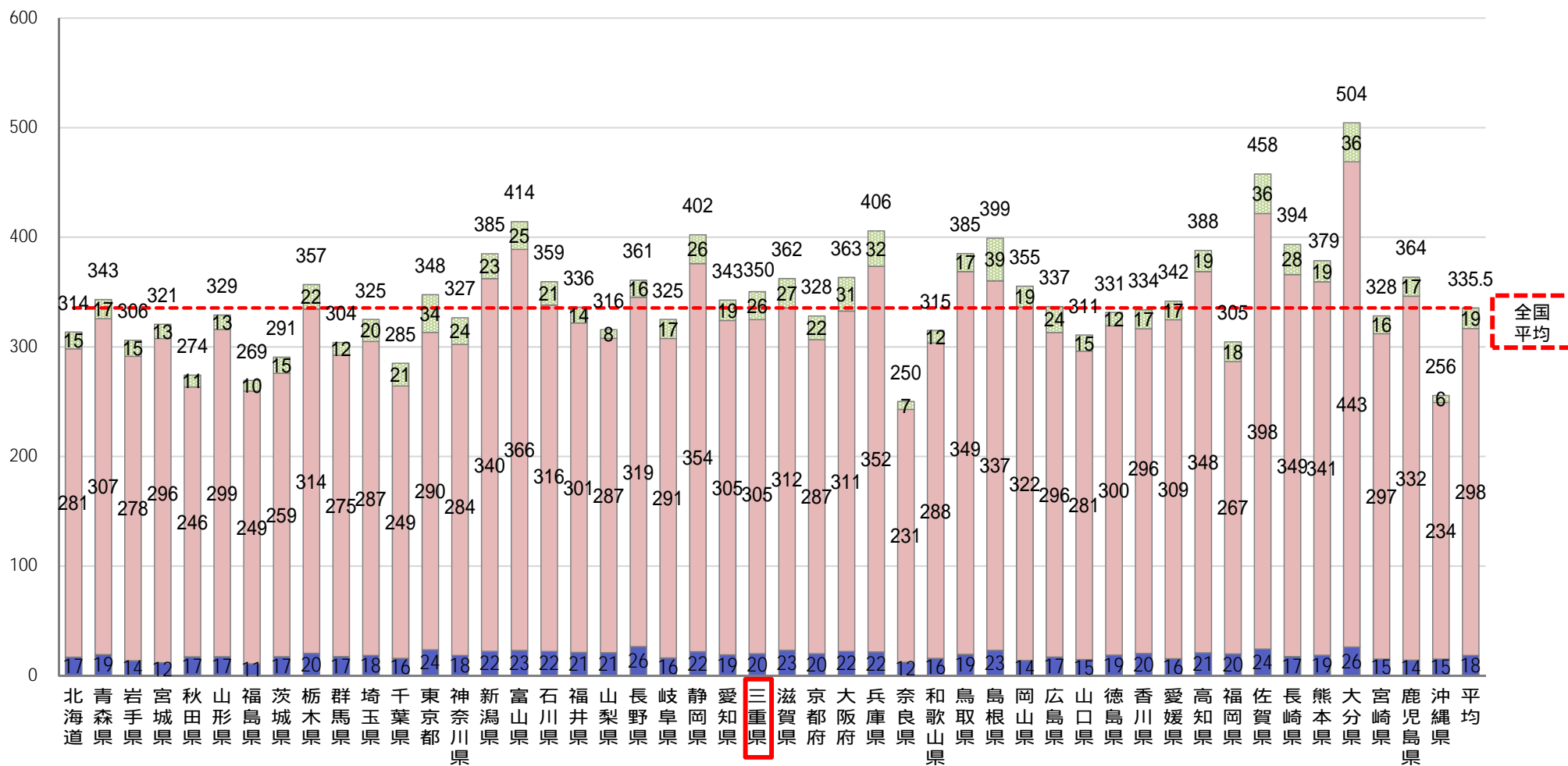
全国集計結果 都道府県別市町村得点(満点1,375点、平均点723.6点、得点率52.6%)



- 介護保険運営の安定化に資する施策の推進(360点)(平均195.3点)
- 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進(900点)(平均462.3点)
- PDC Aサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築(115点)(平均66.0点)

# 令和4年度市町村分 保険者機能強化推進交付金に係る評価結果 < 支援分 >

全国集計結果 都道府県別市町村得点(満点730点、平均点335.5点、得点率46.0%)



- 介護保険運営の安定化に資する施策の推進(60点)(平均18.8点)
- 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進(635点)(平均298.2点)
- PDC Aサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築(35点)(平均18.5点)

# 令和3、4年度評価指標における得点状況の変化について（市町村分）

## (1) 推進 + 支援

		P D C A 体制構築										合計 ・ 平均
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(1)	(2)	
			介護支援	地域包括 支援	医療介護 連携	認知症 総合事業	介護予防等	生活支援 体制整備	要介護状態 維持・改善	介護給付 適正化等	介護人材 確保	
令和 3年度	配点	215	80	310	95	220	900	120	240	120	175	2,475
	配点割合	9%	3%	13%	4%	9%	36%	5%	10%	5%	7%	-
	得点	159	31	183	72	123	382	72	132	59	59	1,272
	得点割合	13%	2%	14%	6%	10%	30%	6%	10%	5%	5%	-
	得点率	74%	39%	59%	76%	56%	42%	60%	55%	49%	34%	51%
令和 4年度	配点	150	100	165	120	140	560	90	360	260	160	2,105
	配点割合	7%	5%	8%	6%	7%	27%	4%	17%	12%	8%	-
	得点	85	51	89	81	83	230	52	174	156	59	1,059
	得点割合	8%	5%	8%	8%	8%	22%	5%	16%	15%	5%	-
	得点率	56%	51%	54%	68%	60%	41%	57%	48%	60%	37%	50%

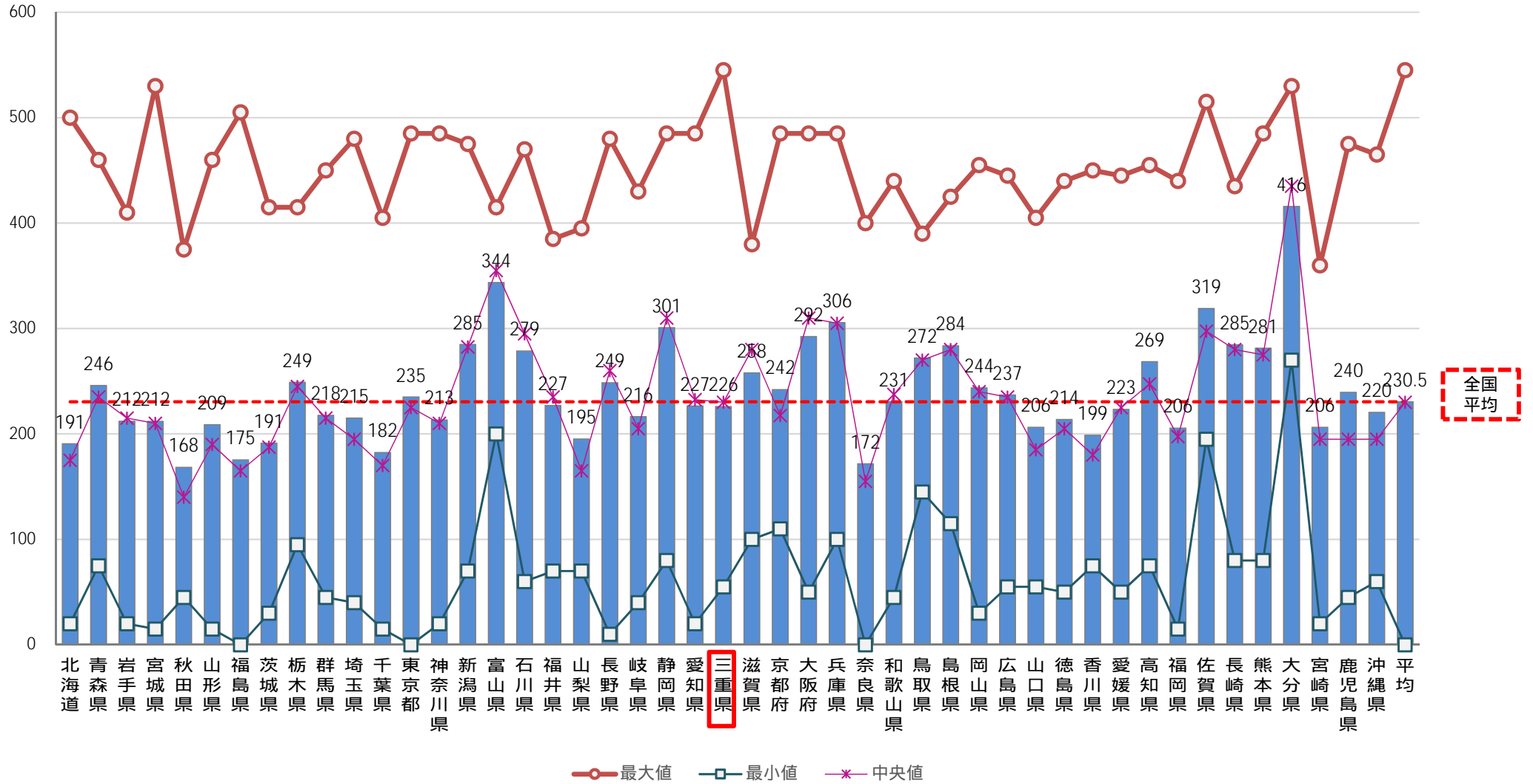
# 令和4年度 保険者機能強化推進交付金等（市町村分）に係る評価結果【得点順】

						得点率													
						合計	PDC Aサイクル の活用による 保険者機能の 強化に向けた 体制等の構築	自立 支援、重 度化防止 等に資する 施策の推進	(1)介護 支援専門 員・介護 サービス 事業所等	(2)地域 包括支援 センター・ 地域ケア 会議	(3)在宅 医療・介 護連携	(4)認知 症総合支 援	(5)介護 予防/日 常生活支 援	(6)生活 支援体制 の整備	(7)要介 護状態の 維持・改 善の状況 等	介護 保険運営 の安定化 に資する 施策の推 進	(1)介護 給付の適 正化等	(2)介護 人材の確 保	
						満点	2,105	150	1,535	100	165	120	140	560	90	360	420	260	160
						全国平均得点率	50%	56%	50%	51%	54%	68%	59%	41%	57%	48%	51%	60%	37%
						三重県平均得点率	53%	59%	51%	50%	55%	75%	63%	40%	60%	50%	58%	67%	45%
総得点順位	市町名	総人口	65歳以上人口	高齢化率	合計点数														
1	桑名市	138,613	37,538	27.1%	1,827	87%	90%	85%	100%	94%	100%	100%	97%	72%	50%	92%	92%	92%	
2	四日市市	305,424	79,361	26.0%	1,622	77%	83%	72%	90%	42%	100%	86%	64%	78%	75%	95%	92%	98%	
3	津市	274,537	81,387	29.6%	1,504	71%	97%	71%	85%	70%	100%	100%	76%	67%	42%	63%	73%	46%	
4	名張市	76,387	24,923	32.6%	1,460	69%	97%	65%	80%	45%	71%	46%	66%	67%	75%	74%	73%	75%	
5	東員町	25,784	8,011	31.1%	1,424	68%	70%	62%	65%	82%	96%	75%	45%	78%	58%	88%	85%	93%	
6	伊勢市	122,765	39,374	32.1%	1,300	62%	83%	56%	70%	64%	79%	75%	52%	78%	33%	76%	62%	100%	
7	玉城町	15,041	4,277	28.4%	1,239	59%	60%	52%	65%	82%	92%	79%	51%	67%	8%	84%	75%	99%	
8	度会町	7,847	2,837	36.2%	1,225	58%	73%	52%	80%	79%	96%	54%	35%	56%	42%	76%	77%	75%	
9	紀北町	14,604	6,716	46.0%	1,211	58%	33%	59%	55%	45%	83%	79%	46%	78%	67%	61%	65%	54%	
10	川越町	15,123	2,855	18.9%	1,183	56%	63%	55%	80%	79%	96%	93%	37%	67%	33%	59%	65%	49%	
11	尾鷲市	16,252	7,304	44.9%	1,176	56%	27%	59%	55%	48%	83%	79%	46%	78%	67%	54%	65%	35%	
12	松阪市	159,145	48,074	30.2%	1,175	56%	70%	52%	60%	58%	88%	89%	42%	61%	33%	65%	54%	84%	
13	紀宝町	10,321	3,872	37.5%	1,124	53%	53%	57%	35%	55%	75%	54%	53%	56%	67%	40%	58%	12%	
14	いなべ市	44,973	12,345	27.4%	1,106	53%	53%	55%	30%	67%	96%	79%	41%	72%	50%	44%	60%	19%	
15	鈴鹿市	195,670	50,884	26.0%	1,085	52%	80%	49%	45%	58%	71%	82%	27%	61%	58%	50%	67%	22%	
16	亀山市	49,835	13,445	27.0%	1,025	49%	80%	46%	30%	61%	96%	68%	19%	61%	58%	46%	67%	13%	
17	朝日町	11,021	2,114	19.2%	990	47%	20%	49%	20%	73%	21%	43%	23%	67%	92%	51%	54%	47%	
18	南伊勢町	10,989	5,889	53.6%	989	47%	53%	42%	50%	33%	71%	43%	41%	50%	33%	63%	63%	62%	
19	大台町	8,668	3,759	43.4%	988	47%	50%	45%	35%	70%	92%	50%	47%	67%	8%	54%	83%	8%	
20	熊野市	15,965	7,130	44.7%	969	46%	53%	47%	40%	39%	75%	68%	25%	61%	67%	39%	58%	9%	
21	御浜町	8,079	3,304	40.9%	959	46%	53%	46%	35%	45%	75%	61%	27%	39%	67%	40%	58%	12%	
22	明和町	22,445	7,020	31.3%	957	45%	47%	45%	10%	55%	71%	89%	55%	39%	8%	48%	62%	26%	
23	志摩市	46,057	18,978	41.2%	929	44%	40%	42%	40%	39%	50%	29%	34%	39%	58%	55%	65%	37%	
24	菟野町	40,559	10,726	26.4%	920	44%	97%	39%	35%	27%	58%	39%	34%	67%	42%	40%	37%	47%	
25	大紀町	7,815	3,937	50.4%	802	38%	53%	35%	65%	27%	63%	39%	18%	44%	42%	46%	65%	14%	
26	伊賀市	88,766	29,606	33.4%	800	38%	30%	37%	45%	18%	54%	64%	10%	44%	67%	45%	60%	22%	
27	木曾岬町	6,023	2,092	34.7%	795	38%	50%	33%	20%	61%	58%	21%	30%	28%	25%	51%	71%	19%	
28	鳥羽市	17,525	6,928	39.5%	775	37%	30%	35%	20%	55%	54%	46%	13%	56%	50%	45%	71%	3%	
29	多気町	14,021	4,863	34.7%	742	35%	23%	34%	5%	39%	21%	7%	19%	50%	75%	43%	56%	23%	

総人口、65歳上人口は国勢調査結果（2020年10月1日）  
着色部は県平均得点率を下回る地域・項目

# 令和4年度市町村分 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進<全体>

(5) 介護予防 / 日常生活支援 都道府県別市町村得点 (満点560点、平均点230.5点、得点率41.2%)



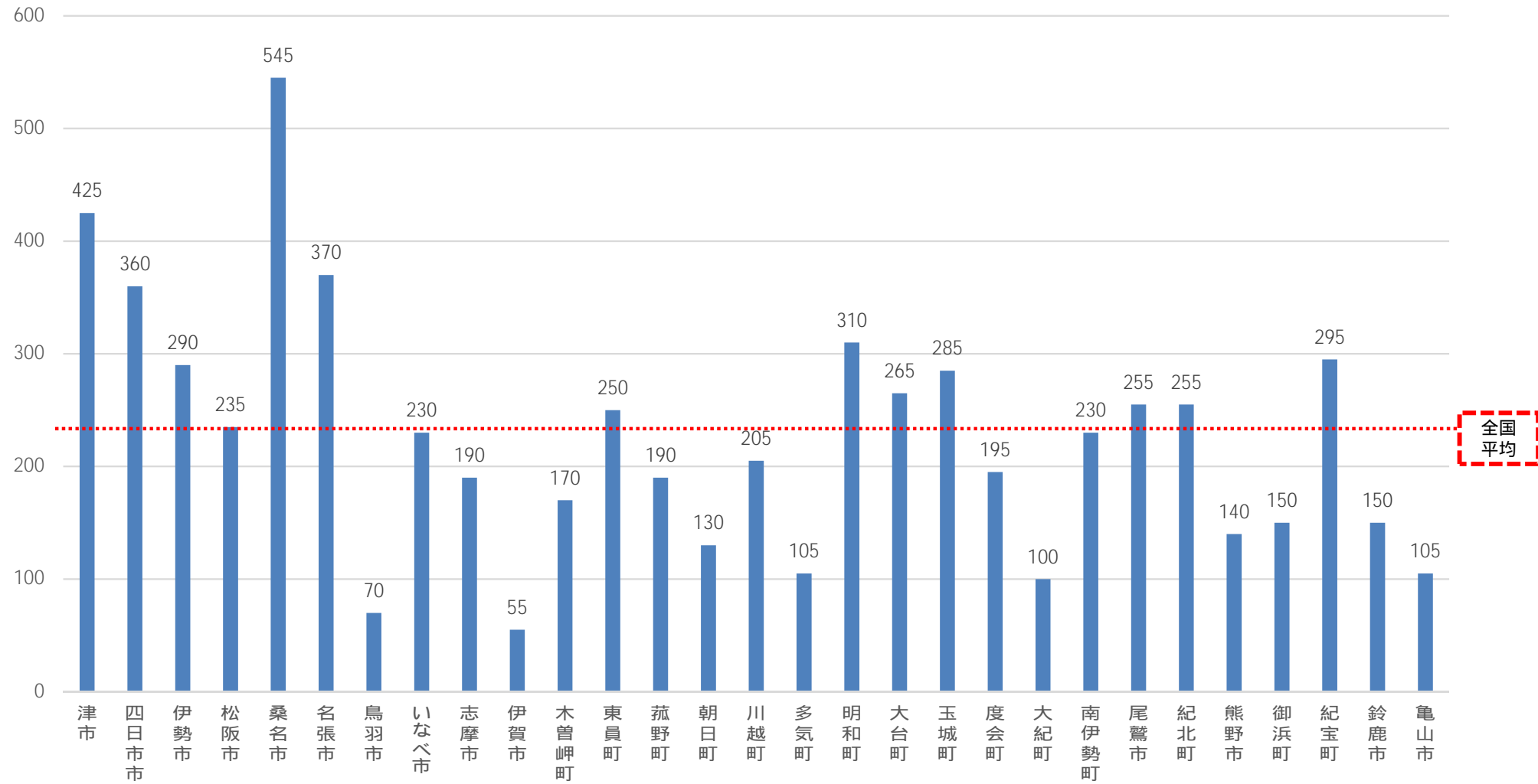


# 2020年度 保険者機能強化推進交付金等（市町分） 得点率

## （5）介護予防／日常生活支援

### 【市町別】

(5)介護予防／日常生活支援 都道府県別市町村得点(満点560点、平均点230.5点、得点率41.2%)



# 評価指標における市町の関心（重点）項目と 主な実施内容について

・注力事項は各市町によってばらつきがあるが、「保健と介護予防の一体的実施」「通いの場の参加促進アウトリーチ」「通いの場の参加者の健康状態等の把握・分析」といった項目を重点的に取り組むとする市町が多かった。

評価指標	注力するとして 市町数
多様なサービスの実現に向けた 方策の設定	1
サービスC→通いの場への繋ぎ	2
通いの場の参加促進アウトリーチ	4
行政内・他部門の他事業との連携	2
保健と介護予防の一体的実施	5
専門職関与の仕組み	1
民間サービス等との連携	2
データ活用による課題の把握	1
通いの場の参加者の 健康状態等の把握・分析	3
事業所への自立支援の評価	0
高齢者の社会参加インセンティブ	1
その他（選択肢以外）	3

## 主な実施内容

### 【保健と介護予防の一体的実施】

- ・通いの場における健康教育の実施。  
早期介入（個別支援）に繋げる仕組みの構築。
- ・通いの場におけるフレイル予防のほか、  
健康診断、生活習慣病対策の啓発、指導。

### 【通いの場の参加促進アウトリーチ】

- ・未利用者に対して、訪問等により状況把握やニーズ  
を確認したうえで通いの場の情報提供を実施。
- ・地域協力者との関係強化を継続し、閉じこもりがちな  
高齢者のさらなる把握を行い、閉じこもり予防事業や  
サロン活動への参加促進を行う。

### 【通いの場の参加者の健康状態等の把握・分析】

- ・年1回体力測定を実施し、参加者個人の経年変化や  
地区全体での測定結果の評価を実施（自治体内12か所）。  
個人へのフィードバックの他、地区で強化すべき取組  
等についても支援を実施。